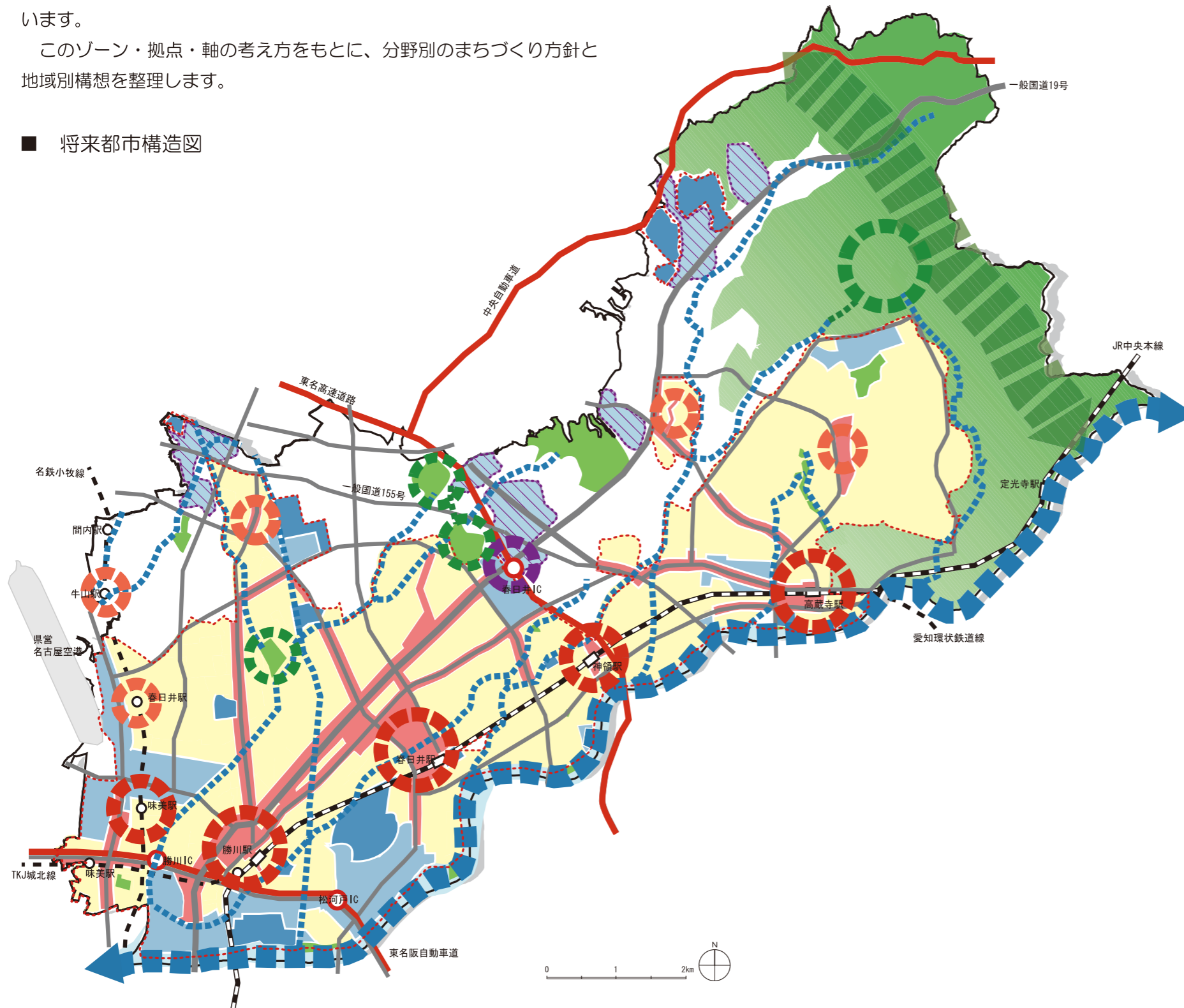


### 3 将来都市構造

今後のまちづくりに向けて将来都市構造の考え方を明らかにし、都市の構成要素であるゾーン・拠点・軸の視点から将来都市構造の設定を行います。

このゾーン・拠点・軸の考え方をもとに、分野別のまちづくり方針と地域別構想を整理します。

#### ■ 将来都市構造図



#### 凡例

	工業ゾーン	工場地として利便性を高めるための土地利用を誘導する地域。
	住工調和ゾーン	工場などの緩衝緑地や敷地内緑化を充実させ、住環境と調和した職住近接の地域。
	住宅ゾーン	良好な住環境を形成するための土地利用を誘導する地域。
	商業ゾーン	土地の高度利用を図り、商業などの利便性を高めるための土地利用を誘導する地域。
	公園・緑地ゾーン	自然資源を保全するとともに有効に活用し、憩いを与え交流の場となる公園・緑地の形成を誘導する地域。
	都市交流拠点	鉄道駅を中心とした様々な交流の玄関口となる拠点として、通勤・通学利用者の利便に資する商業の集積を図ります。JR春日井駅周辺及びJR勝川駅周辺については、鳥居松周辺にかけて、行政、文化施設の集積も図ります。
	地域拠点	地域住民へのサービスの提供を行い、地域住民の生活の中心となる拠点として、地域の日常生活を支える商業施設の集積を図ります。
	緑の拠点	自然レクリエーションの中心となる拠点として、四季折々の花木や草花を観賞できるなど自然とふれあうことのできる場の形成を図ります。
	広域交通拠点	都市間の広域交通の拠点として、インターチェンジ周辺という交通利便性を活かした産業の形成を図ります。
	産業誘導ゾーン	新たな産業系の土地利用を誘導する地域として、周辺の環境に配慮した地区の形成を目指します。
	うるおい軸	水と緑に親しめる憩いの場となるよう、魅力ある空間として整備を促進する河川や緑道。
	緑のスカイライン	緑を保全し、連続性のある稜線のスカイラインを守る地域。
	市街化区域	市街化を促進する区域。